

あおり



優しさを感じる ブナコのランプ

ゆるやかな曲線が紡ぐのびやかなフォルム、リズムカルに刻まれた木目模様。青森県産のブナコは、今、世界のインテリアシーンで大人気のオリジナルブランドです。

1956年、日本一の蓄積量を誇る本県のブナを有効活用するために、旧青森県工業試験場が考案。その製法は、ほかに例がない革新的なものでした。

ブナの丸太を厚さ1ミリにカットし、つらむきしテープ状にカットした後、バウムクーヘンのように巻き、それを湯飲み茶わんなどで押し出して立体的に成型。テープのずらし方の加減で造形のバリエーションが限りなく広がり、さらに、木のかたまりを削って仕上げる挽き物に比べて木の使用量が抑えられることから、エコロジカルなプロダクトとしても高い注目を集めています。

近年、首都圏の一流ホテルやカフェでも採用されている照明器具は、和洋どちらの空間にもマッチする懐の深さが自慢。あかりを灯すと赤味を帯びた光が透ける特性があり、ブナの温もりと命の鼓動があたりを優しく包んでくれます。

▼関連記事はP6で

CONTENTS | 目次

特集 ▶ P2-5

暮らしの中で環境のためにできること

旬を食べよう。あおり野菜で簡単ヘルシークッキング／
青森さらいっぴん 私が出会った青森のイッピン ▶P6

松くい虫被害を防ぎましょう！／

あおり笑顔のおもてなしキャンペーン／
未来は「アナタの声」で変えられる！ ▶P7

申吾のほっとコラム／あおりインフォメーション ▶P8